# 製品安全データシート

Japan

# 化学物質等及び会社情報

製品名

BA79 Membrane, Cellulose nitrate, 60 mm x 50 m

コード番号

10402097

製品タイプ

固体。

物質または混合物の確認された用途および警告される用途

特定用途

Use in laboratories

供給元

GEヘルスケア・ジャパン株式会社

〒191-8503

東京都日野市旭が丘4-7-127 連絡先 ライフサイエンス統括本部 TEL 03 5331 9336

FAX 03 5331 9370

製造元

GE Healthcare UK Ltd Amersham Place, Little Chalfont, Buckinghamshire HP7 9NA,

England

#### 2。 危険有害性の要約

GHS分類 可燃性固体 - 区分 2

GHSラベル要素

危険有害性の絵文字



注意喚起語 警告

危険有害性情報 可燃性固体。

注意書き

保護手袋を着用すること。 保護眼鏡または保護面を着用すること。 熱、火花、裸火および高温のものから遠ざけること。 一禁煙。 概要

安全対策 非該当 保管 非該当 廃棄 非該当

分類されていない他の危険有害性 認知済みのものは無し。

#### 組成および成分情報 3。

単一物質/混合物 単一物質 Nitrocellulose

化学物質を特定する他の方法 ニトロセルロース; ニトロセルローズ

CAS番号/他の特定名

CAS 番号 9004-70-0 ENCS 番号 (8)-176ISHL 番号 (8)-176

成分名 CAS 番号



本製品の補足的な成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務づけられている健康または環境に対して 有害危険性であると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。

4。 応急措置

必要な応急処置の説明

吸入した場合 推薦事項特になし。 飲み込んだ場合 推薦事項特になし

皮膚に付着した場合 石鹸と水で洗浄する。炎症がある場合は医師の治療を受ける。

目に入った場合 眼に接触した場合、直ちに多量の水で洗浄する。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。

最も重要な急性および遅発性の症状/影響

起こりうる急性毒性

目に入った場合 重大な作用や危険有害性は知られていない。

吸入した場合 分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。 爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。

皮膚に付着した場合 重大な作用や危険有害性は知られていない。 飲み込んだ場合 重大な作用や危険有害性は知られていない。

過剰暴露の徴候/症状

特定の治療法

目に入った場合 特にデータは無い。 吸入した場合 特にデータは無い。 皮膚に付着した場合 特にデータは無い。 飲み込んだ場合 特にデータは無い。

必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置の指示

火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。 暴露された人を48時間医師の 観察下に置く必要がある。 医師に対する特別注意事項

特定の治療法はない。

人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助者が口移し 人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 応急措置をする者の保護

有害性情報を参照(セクション11)

火災時の措置 5。

消火剤

粉末化学消火剤、炭酸ガス、ウォータースプレー、泡消火剤を使用する。 適切

使ってはならない消火剤 ウォータージェットを使用してはならない

可燃性固体。 特有の危険有害性

分解生成物には以下の物質が含まれることがある: 有害な熱分解生成物

窒素酸化物

火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。 ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。 消火を行う者に対する注意事項

消火を行う者の特殊保護具 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼吸器具を装着

しなければならない。

漏出時の措置 6.

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

あらゆる発火源を除去する。物質を吸い取るか拭き取り、ラベル表示した廃棄容器に収容する。 緊急時要員以外の人員用

流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。 緊急時の責任者用

環境に対する注意事項 推薦事項特になし。

封じ込めおよび浄化の方法・機材

少量流出 あらゆる発火源を除去する。物質を吸い取るか拭き取り、ラベル表示した廃棄容器に収容する。 大量流出 あらゆる発火源を除去する。物質を吸い取るか拭き取り、ラベル表示した廃棄容器に収容する。



# 取扱い及び保管上の注意

安全に取扱うための注意事項

保護措置

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。 摂取してはならない。 眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。 使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。 熱、火花、炎、その他の発火源から離れた場所で保管ならびに使用する。 火花を発生させない工具を使用すること。

本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。 同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も 一般的な職業衛生に関する助言

安全に保管するための注意事項

以下の温度範囲で保管する: 18 から 25℃ (64.4 から 77˚)。 現地の法規制に従って保管する。 隔離され認定された場所に貯蔵する。 元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。 あらゆる発火源を除去する。 酸化性物質に近づけない。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。 いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。 ラベルのない容器に保管してはならない。 環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。

#### 暴露防止及び保護措置 8.

許容濃度 曝露限界

成分名 職業暴露限界

該当なし

適切な技術的管理 特別な換気設備は必要ない。 環境暴露管理 特別な危険有害性なし。

個人の保護措置

化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙およびトイレの使用前および作業時間の最後に、必ず手、前腕および顔を洗う。 汚染された可能性のある衣類を取り除く際には、適切な技術を用いる。 汚染された衣類は、再着用の前に洗濯する。 作業場所の近くに洗眼スタンドと安全シャワーが設置されていることを確認する。 衛生対策

リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された 基準に合格した安全眼鏡を着用する。 接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘 されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 側方シールド付の保護眼鏡。 保護眼鏡/保護面

皮膚の保護

手の保護具

リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。 手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまた保護性を維持しているかを確認すること。 あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。 いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならず、さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。 静電気から引火する可能性がある場合には、 帯電防止防護服を着用しなければならない。 静電放電から最大限に保護するためには、保護具に帯電防止 身体保護具

オーバーオール、長靴および手袋が含まれていなければならない。

この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。 その他の皮膚保護具

通常かつ予定された使用状況で暴露が基準値以下の場合、呼吸保護具は必要ない。 呼吸器の保護具

#### 物理的及び化学的性質 9.

物理的状態 固体。 白。 卓い 無臭。 非該当 臭気閾値 рΗ 非該当 非該当 沸点 非該当

引业占 密閉式・12.85℃ (55.1°F)

燃焼時間 非該当 非該当 燃烧速度 蒸発速度

引火性(固体、気体) Product becomes a 'Flammable Solid category 2' after removing the membrane from the package.

If the product is still in it's original packaging it is not a 'Flammable Solid category 2'.

爆発(燃焼)限界の上限および下限

蒸气圧 0 kPa (0 mm Hg) [室温]

蒸気密度 非該当 比重

以下の物質に一部溶解する: メタノール、ジェチルエーテル および アセトン。 以下の物質に不溶性: 冷水 および 温水。 溶解度



水への溶解度 非該当 オクタノール/水分配係数 非該当 分解温度 非該当 SADT 非該当 自然発火温度 >160°C (>320°F) 動的(室温): 非該当 動粘性率(室温): 非該当 粘度

安定性及び反応性 10.

反応性 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。

化学的安定性 製品は安定である。

危険な反応の可能性 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 避けるべき条件 いかなる発火源(火花あるいは炎)にも近づけてはならない。

次の物質と反応性あるいは危険配合性: 酸化性物質 混触危険物質

危険有害な分解生成物 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

#### 有害性情報 11.

毒物学的作用に関する情報

急性毒性

製品 / 成分の名称 投与量 暴露時間 結果 種類 Nitrocellulose LD50 経口 ラット >5 g/kg

結論/要約 無毒。

<u>刺激性/腐</u>食性

製品 / 成分の名称 種類 スコア 暴露時間 結果 観察

非該当 感作

製品 / 成分の名称 暴露経路 頹粨 結果

非該当

変異原性

製品 / 成分の名称 試験 テスト 結果 非該当

発がん性

製品 / 成分の名称 結果 種類 投与量 暴露時間

非該当

生殖毒性

製品 / 成分の名称 妊娠毒性 妊性 発生毒性 種類 投与量 暴露時間

非該当

催奇形性

製品 / 成分の名称 結果 種類 投与量 間視霧暴

非該当

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)

データなし。

特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)

データなし。

呼吸に対する危険有害性

データなし。

可能性のある暴露経路についての情報 予想されない侵入経路:経口、皮膚、吸入した場合。

起こりうる急性毒性

吸入した場合 分解生成物に暴露すると、健康を害することがある。 爆発に続いて重大な影響が遅れて発生することがある。

飲み込んだ場合 重大な作用や危険有害性は知られていない。 皮膚に付着した場合 重大な作用や危険有害性は知られていない。



日に入った場合 重大な作用や危険有害性は知られていない。

物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

目に入った場合 特にデータは無い。 吸入した場合 特にデータは無い。 皮膚に付着した場合 特にデータは無い。 特にデータは無い。 飲み込んだ場合

遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響

<u>短期暴露</u>

潜在的な即時性作用 非該当 潜在的な遅発性作用 非該当

長期暴露

潜在的な即時性作用 非該当 潜在的な遅発性作用 非該当

健康への慢性効果の可能性

データなし。

無毒。 結論/要約

概要 重大な作用や危険有害性は知られていない。 発がん性 重大な作用や危険有害性は知られていない。 変異原性 重大な作用や危険有害性は知られていない。 催奇形性 重大な作用や危険有害性は知られていない。 発育への影響 重大な作用や危険有害性は知られていない。 生殖能力に対する影響 重大な作用や危険有害性は知られていない。

毒性の数値化 急性毒性の推定 データなし。

その他の情報 非該当

#### 12. 環境影響情報

毒性

製品 / 成分の名称 結果 種類 暴露時間 Nitrocellulose 急性 EC50 579000 µg/l 真水 藻類 - Pseudokirchneriella subcapitata 96 時間

結論/要約 重大な作用や危険有害性は知られていない。

残留性/分解性 データなし。

生物濃縮の可能性

データなし。

土壌中の移動性

土壤/水分配係数(Koc) 非該当 移動性 非該当

その他の悪影響 重大な作用や危険有害性は知られていない。

#### 廃棄上の注意 13。

廃棄方法

廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる 副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める 要求事項に従わなければならない。 余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼 して処理する。 管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。 不要 な包装材料は再利用しなければならない。 焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討 すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。 清掃または洗浄されていない 空容器を取り扱う際には注意しなければならない。 空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。 漏出 した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。



#### 輸送上の注意 14。

UN **IMDG** IATA 国連番号 非該当 Not regulated. Not regulated. UN正式輸送品目名 輸送危険有害性クラス パッキンググループ 環境有害性 該当せず。 Nο Nο

追加情報

Product is not regulated as Dangerous Goods for transport according to a expert opinion by BAM (Bundesanstalt für Materialforschung and -prüfung) with number 2.2-91/15

-E on 12 May 2015.
"The above named nitrocellulose membrane filters (in form of round the ICAO-Technical Instructions.

Remarks

The product is not regulated as Dangerous Goods for transport Dangerous Goods for transport according to a expert opinion by BAM (Bundesanstalt fÄ/xr Materialforschung (Bundesanstalt für Materialforschung and ¬prÄ/xfung) with number 2.2–91/15–E on 12 May 2015.

"The above named nitrocellulose "The above named nitrocellulose" "The above named nitrocellulose"

membrane filters (in form of round filters, pre-cut parts and curved parts illers, pre-cut p the ICAO-Technical Instructions.

Remarks 8 4 1

The product is not regulated as Dangerous Goods for transport according to a expert opinion by BAM

membrane filters (in form of round the ICAO-Technical Instructions.

使用者のための特別な予防措置

**使用者の施設内での輸送**: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

#### 15<sub>°</sub> 適用法令

消防法

危険物区分 非該当 指定数量 非該当

危険等級 非該当

指定数量 非該当 指定可燃物 非該当

要届出物質 非該当 消防法 - 妨害物質 非該当

# 海事安全

危険物の海上運送規制に関する通達

該当せず。

容器等級

該当せず。

# 労働安全衛生法

特定化学物質の用途

該当せず。

鉛中毒予防規則 非該当

ラベルに関する規定

成分名 状況 政令番号 ニトロセルローズ 100 該当 25-3

名称等を通知すべき危険物及び有害物

成分名 状況 政令番号 Nitrocellulose 該当 100 424

発がん性物質

該当せず。

変異原性物質

該当せず。



腐食性液体 労働安全衛生法 可燃性固体。

労働安全衛生法: 第十八 - 四 アルキル鉛等業務 非該当

労働安全衛生法:第十八 - 製造の 非該当 許可

労働安全衛生法: 第十八 - 製造等 非該当の禁止

**労働安全衛生法: 第十八 - 危険物** 爆発性

# 化審法

該当せず。

火薬類取締法

該当せず。

毒物及び劇物取締法

劇物

該当せず。

毒物

該当せず。

<u>特定毒物</u>

該当せず。

日本産業衛生学会 発がん性物質 高圧ガス保安法 非該当

有機則 非該当

海洋汚染および海洋災害防止法 非該当

### 化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

該当せず。

道路法 非該当 特別管理産業廃棄物リスト 非該当

日本インペントリ 当物質は記載されているかあるいは免除されている。

製品特有の安全、健康および環境に この製品(その成分を含む)に適用される可能性のある特定の国および/または地域の規則は知られていない。 関する法規

16。 その他の情報

印刷日 1/14/2016. 発行日/改訂版の日付 2016年1月14日. 前作成日 2016年1月14日.

バージョン

msdslifesciences@ge.com

非該当 参照

✓ 前バージョンから変更された情報

注意事項



我々の知る限りにおいて、ここに記載した情報は正確です。しかしながら、上記の供給業者あるいはその子会社のいずれも、ここに記載した情報の正確 さあるいは完全性に関していかなる責任も負うものではありません。製品の適合性については、ご使用各位の責任において決定してください。全ての物質は 未知の危険有害性を含んでいる可能性があるため、取り扱いには細心の注意が必要です。ここには特定の危険有害性が記載されていますが、これらが 存在する唯一の危険有害性であることが保証されているものではありません。

